

# みさき

36号

美咲町議会だより

2014年5月10日発行



## 主な内容

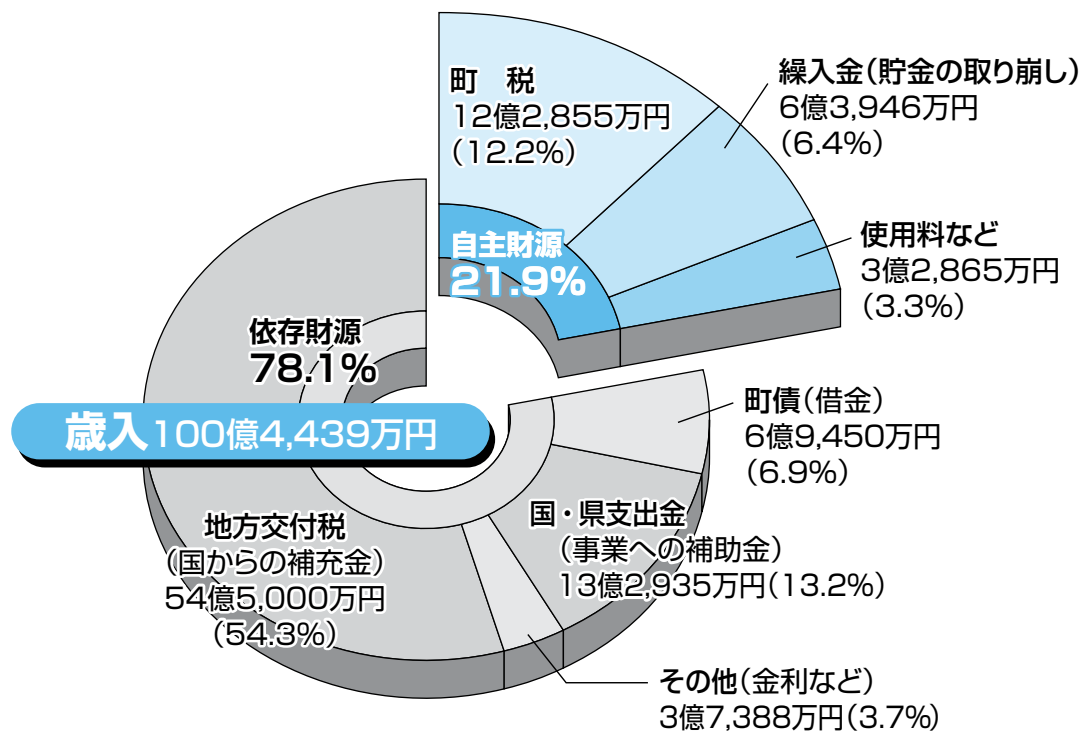
- 26年度予算168億円を可決 ②～③
- 13議員が新年度の町政を問う ⑩～⑫
- 議会報告会のご案内 ⑭
- アンケートにお答えください 別紙

大きく育て美咲のこども、<sup>ゆめ</sup>希望がふくらむ<sup>まなびや</sup>新たな学舎（柵原中学校）

美咲町HPアドレス <http://www.town.misaki.okayama.jp/index.htm>

100億4,439万円  
67億6,121万円

# 重点の予算



## 国からの地方交付税5,000万円減額 一般会計当初予算

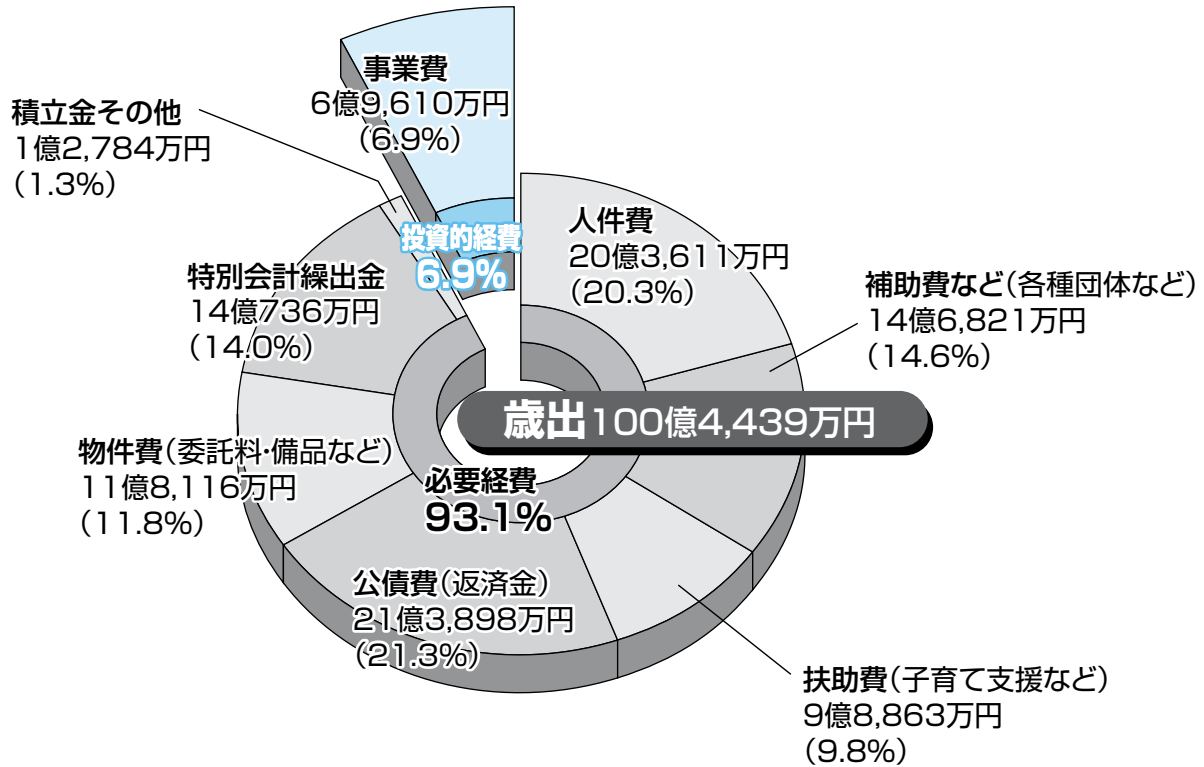
### 【歳入】

種別	予算額	前年度比
町税	12億2,855万円	0.47%
基金繰入金	6億3,946万円	10.92%
繰越金	5,000万円	0%
使用料及び手数料	6,988万円	1.37%
諸収入	8,237万円	▲5.29%
分担金及び負担金	9,967万円	▲12.34%
財産収入・寄付金	2,673万円	▲13.51%
地方譲与税	1億7,736万円	3.15%
地方消費税交付金等	1億9,652万円	50.69%
国庫支出金	7億4,234万円	0.83%
県支出金	5億8,701万円	0.40%
町債	6億9,450万円	▲11.35%
地方交付税	54億5,000万円	▲0.91%
合計	100億4,439万円	▲0.52%

### 【歳出】

区分	予算額	前年度比
1 議会費	1億1,166万円	▲2.3%
2 総務費	10億3,927万円	1.03%
3 民生費	27億5,807万円	7.52%
4 衛生費	11億 276万円	2.73%
5 労働費	1,700万円	0%
6 農林水産業費	7億4,518万円	4.12%
7 商工費	6,826万円	▲11.22%
8 土木費	8億9,294万円	0.5%
9 消防費	3億1,083万円	▲2.84%
10 教育費	7億2,121万円	▲9.27%
11 災害復旧費	8,579万円	▲58.25%
12 公債費	21億3,898万円	▲4.49%
13 予備費	5,244万円	▲9.53%
合計	100億4,439万円	▲0.52%

# 住民福祉に



## 介護保険の予算3年間で3億円増加 特別会計当初予算

会計名称	予算額	前年度比	会計名称	予算額	前年度比
みさきネット事業特別会計	1億5,450万円	▲18.15%	柵原北部簡易水道事業特別会計	2億679万円	40.01%
住宅新築資金等貸付事業特別会計	749万円	▲4.01%	柵原中央簡易水道事業特別会計	6,961万円	▲12.81%
津山・柵原線共同バス運行事業特別会計	1,610万円	12.59%	統合簡易水道事業特別会計	2億919万円	29.04%
津山・西川線共同バス運行事業特別会計	1,700万円	9.68%	中央簡易水道事業特別会計	3億8,782万円	81.65%
旭川ダム沿線バス運行事業特別会計	2,626万円	▲10.74%	中央北部簡易水道事業特別会計	2,005万円	2.26%
国民健康保険事業特別会計	19億8,126万円	▲0.62%	中央打穴・大井和簡易水道事業特別会計	7,724万円	▲13.78%
介護保険事業特別会計	23億6,230万円	7.52%	下水道事業特別会計	1億6,101万円	1.84%
介護サービス事業特別会計	1,322万円	9.41%	柵原公共下水道事業特別会計	4億1,891万円	▲4.02%
久米郡介護認定審査事業特別会計	921万円	▲5.40%	中央公共下水道事業特別会計	3億1,122万円	▲32.95%
国民健康保険診療所事業特別会計	760万円	9.32%	土地開発事業特別会計	1,396万円	▲16.17%
久米郡障害程度区分認定審査事業特別会計	142万円	0.63%	用地取得造成事業特別会計	5,974万円	6.36%
後期高齢者医療特別会計	2億793万円	▲1.13%	倭文西財産区特別会計	22万円	0%
柵原飯岡簡易水道事業特別会計	2,116万円	▲1.11%	合計	67億6,121万円	3.19%

# 3月定例会の報告

3月3日から  
3月19日まで

定例会が招集され、26年度一般会計など予算41件、条例14件、その他13件、要望5件などの議案が上程された。

## 補正予算

一般会計から  
1億8,033万円  
の減額を可決

一般会計歳入歳出から1億8,033万円を減額して一般会計の総額を111億9,529万円とする。  
また、介護保険事業など13特別会計の歳入歳出から合計5,056万円を減額するもの。  
審議の結果、一般会計および13特別会計ともに全会一致で可決、承認。

### ◎一般会計補正予算

【主な歳入】

☆町税 3,416万円

☆県支出金 △3,923万円

☆寄付金 3,015万円

☆繰入金 △1億7,392万円

☆町債 △2,960万円

【主な歳出】

★基金積立金 7,015万円

★小学校管理費 △6,153万円

★災害復旧事業費 △8,865万円

★公債費

△1,600万円

■25年度事業のうち3億6,558万円を26年度へ繰り越し

### ◎特別会計補正予算

※介護保険事業特別会計

★介護サービス等諸費 8,130万円

■柵原・中央下水道特別会計25年度事業のうち2億9,526万円を26年度へ繰り越し

※国民健康保険事業特別会計など10特別会計については事業費の確定による調整

## 条例の制定

条例の制定が上程され、審議の結果全会一致で承認した。主な内容は次のとおり。

美咲町職員の定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例

職員の年齢別構成の適正化を図ることなどを目的として、45歳以上の職員を対象とした新たな条例を制定する。

福田彰・福田玲子  
学校図書整備基金  
条例

福田彰・玲子ご夫妻から寄付を受けた3,000万円を有効に活用するため新たな条例を制定する。

課設置条例の一部  
改正

26年4月1日から一部の課の名称を変更し、行政組織の構成を

改める。

美咲町議会委員会  
条例の一部改正

課の名称変更と行政組織の改正に伴い、各委員会でも対応する。

県営土地改良事業  
分担金徴収条例の  
一部改正

県営事業に伴う地元負担金の軽減を図る。

町営事業分担金徴  
収条例の一部改正

町営事業に伴う地元負担金の軽減を図る。

道路占用料徴収条  
例の一部改正

道路法の改正に伴い必要な処置を行う。

## 臨時議会報告

2月20日、臨時議会が招集され、美咲町第二次振興計画の策定(案)が提案された。

審議の結果、全会一致で可決した。



「幸せ」いっぱいのに  
（美咲町第二次振興計画）

## 陳情・要望

敬称は省略させていただきます。

旧大井和駐在所及び旧4-6消防機庫改修についての要望

〔総務常任委員会付託〕

境地区  
農業生産者組合

代表 石坂徹泰

使用されていない公  
共施設の有効利用は重



地域活性化に施設の有効活用を（消防機庫）

要であり、採択とした。

保育園児及び児童の送迎の改善についての要望

〔総務常任委員会付託〕

大井和区長協議会

会長 小林 強

保育園児及び児童の送迎の改善についての要望（継続審査分）

〔総務常任委員会付託〕

美咲町和田北

芦原哲也ほか13人

この二つの要望については、地域性を考慮の上で採択とした。

森林吸収源対策および地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択に関する陳情（継続審査分）

〔総務常任委員会付託〕

全国森林環境税

創設促進議員連盟

会長 板垣一徳

今少し調査・研究の必要があるため引き続き継続審査とした。

要支援者への予防給付を市町村事業とすることについての意見書提出に関する要望

〔民生教育常任委員会付託〕

公益社団認知症の人と家族の会

美咲町建設業協会

岡山県支部

代表 妻井令三

要望は市町村事業とすることに反対の趣旨であるが、要支援者を市町村事業とすることは致し方なく不採択とした。

これからの勤労青年教育のあり方に関する要望

〔民生教育常任委員会付託〕

日本青年団協議会

会長 立道 斉

要望内容が本町の現状とかけ離れているため不採択とした。

平成25年度末工期工事の工期延期に関する要望

〔産業建設常任委員会付託〕

東日本大震災復興に伴う各種建設資材の調達不足は今後も影響があるため採択とした。

美作岡山道路に関する要望（継続審査分）

〔産業建設常任委員会付託〕

高規格道路を

みんなで考える会

代表者 山田芳裕

今少し調査・研究の必要があるため引き続き継続審査とした。

## 人事案件

教育委員会委員の任命

教育委員会委員の任期満了に伴い委員の任命に同意した。

美咲町小原

延原 幸子氏  
（再任）

## 議員発議

道州制導入に

断固反対する

意見書

道州制の導入は、

事実上の強制合併を

余儀なくされ、住民

との距離が格段に遠

くなり住民自治の衰

退を招くことは明らかである。よって断

固反対する。

この内容を強く求める意見書を日本政府に対して送付した。

美咲町西川

島田 隆章氏  
（新任）

固定資産評価審査委員の任期満了に伴い委員の選任に同意した。

美咲町打穴西

本田 治實氏  
（再任）

美咲町小瀬

重蔵 剛氏  
（再任）

美咲町西川

島田 隆章氏  
（新任）

## 福田彰・福田玲子学校 図書整備基金条例を制定

総務常任委員会に付 継続審査とした。

託を受けた条例7件、また、9月定例議会  
予算5件、陳情1件、で継続審査とした陳情  
要望3件、その他4件は、引き続き継続審査  
について審議した結 とし、12月定例議会  
果、全議案を承認、要 継続審査とした要望は  
望2件は採択、陳情は 採択とした。



「いらっしゃいませ、こども課はこちらです」

なお、次の項目につ  
いて意見を付した。  
○課の設置条例の一部  
改正について、窓口案  
内を設置するなど、混  
乱を来さないようにす  
ること。

また、各課の職員  
写真および業務内容な  
どの看板を設置するな  
ど町民にわかりやすい  
サービスの行き届くワ  
ンストップ効果が発揮  
できること。

### ■主な質疑応答

#### 【総務課】

**問** 課の再編により  
変更があった主な  
事務内容は。

**答** まちづくり課は  
企画係、まちづく  
り係、入札審査係の3  
本柱。

環境の直接町民に  
関わるものは住民課へ  
動した。

**問** 総合支所に権限  
がないように感じ  
るがどうか。

**答** 本庁の合議が必  
要だが、緊急対応

はしており、町民に迷  
惑がかららないように  
努める。

#### 【企画財政課】

**問** 学校図書整備基  
金は、年間どれく  
らい使うのか。

**答** 年間300万円  
で、学校の要望を  
聞きながら進める。

#### 【税務課】

**問** 滞納繰越の残り  
はまだあるか。

**答** 約1,800万円  
繰越の残りがある。

#### 【情報文通課】

**問** みさきネットの  
滞納繰越分は。

**答** 10件で約10万円  
の滞納がある。

#### ◆現地を確認

議案・要望に関連し  
て  
☆旧大井和駐在所  
☆旧4-6消防機庫(境)  
☆打穴北地内旧消防機庫  
☆大戸下地内旧消防機庫  
☆藤原平成会館  
を視察

## 国民健康保険税は 来年度も据え置きで対応

民生教育常任委員会  
に付託を受けた条例3  
件、予算6件、要望2  
件を審査した結果、条  
例、予算は承認、要望  
は不採択とした。

**問** 国民健康保険事  
業、介護保険事業  
の運営状況は。

**答** 国民健康保険事  
業は、予想以上の  
医療給付費の伸びを補  
うため、一般会計から  
繰り入れを行う。来年  
度の国民健康保険税は  
据え置きとしたい。  
介護保険会計も厳し  
い状況で、27年度には、  
保険料の見直しが必要  
と考える。

#### 【健康増進課】

**問** 介護予防のコロ  
バン公民館。今後  
どのように展開するの  
か。

**答** 来年度も新た  
に、町内6地区で  
行いたい。また昨年、  
本年から取り組んでい  
る地区も続けていける  
ようフォローアップし  
ていく。

#### 【住民課】

**問** かめっこ保育園  
の中庭改修の出来  
映えは。

**答** 弾性透水性ゴム  
チップ舗装で仕上  
げ、安全性、機能性、  
耐久性に優れたものと  
なり、園児たちは毎日  
楽しく過ごしている。



完成した加美小学校プール

【教育総務課】

**問** 加美小学校のプール改築工事の状況は。

**答** プール本体は本年度中に完成する。来年度から、グラウンドの拡張などの周辺整備を行いたい。

**問** みさきっ子テレビ教室事業の減額の要因は。

**答** 福武教育文化振興財団の助成金を

使わせてもらったため。

【生涯学習課】

**問** 児童公園の臨時管理費の内容は。

**答** 中央地域にある屋内ゲートボール場の整地を行う。

**◆現地を確認**  
議案・要望に関連して

☆かめっこ保育園中庭  
☆加美小学校プール改築現場  
を視察

産業建設  
常任委員会  
報告

中央地域の下水道は  
26年度で完成

産業建設常任委員会

に付託を受けた予算5件、条例4件、要望2件について審議した結果、予算は承認、要望1件は採択、1件は継続審査とした。

■主な質疑応答

【上下水道環境課】

**問** 中央地域の公共下水道は25年度で完成したのか。

**答** 26年度で舗装工事などを施して完成させる。

【建設課】

**問** 消防・救急など車両の装備が増加して大型化している。町道を走行する際に幅員を広げる必要性を感じるが対応はどうか。

**答** 各担当課との調整はしていないが、要望があれば町道改良などで対応していく。

【産業観光課】

**問** 26年度で主体的に取り組む新規事業はあるのか。

**答** 農業者、商工業者それぞれに対応した6次産業化に取り組む。

また、ピオーネの販売路をシンガポールに広げるための活動を行う。

◆現地を確認

議案審議に関連して  
☆津山圏域資源循環施設組合クリーンセンター建設工事状況（津山市領家）を視察



着々と工事が進む津山クリーンセンター

【訂正】

議会だより34号、35号の産業建設常任委員会による質疑の中で、下水道新規接続に関する記事を掲載しましたが、誤解を招く表現がありましたのでお詫びして次のとおり訂正いたします。

下水道認可区域内外に住宅などが新築された時、下水道本管（幹線管渠）が埋設されている位置から概ね50m以内であれば接続に向けた協議を行う。これに該当しない場所については町の補助金を活用して合併処理浄化槽の設置をお願いする。

# 交付税減額に備えた 計画的な財政運営を

26年度一般会計当初  
予算は、前年度比0.5%  
減の100億4,439  
万円。主な歳出は、  
義務的経費51億6,3  
72万円、消費的経費  
26億9,997万円、投  
資的経費6億9,60  
9万円など。

収入は、自主財源と  
地方交付税など。財源  
の不足は7億円弱の町  
債(借金)で埋めている。  
25特別会計の総額  
は、前年度比3.2%増の  
67億6,121万円。一  
般会計からの繰出金は  
総額約14億700万円  
にも上り、財政硬直化  
の一因でもある。  
町の現状は自主財源  
の増加は見込めない。  
27年度から地方交付  
税が減額になるなど、  
段階的に歳入が減少す

る見込みである。今後  
の歳入減少を視野に入  
れた責任ある財政運  
営、予算執行を求め、  
全会一致で26年度予算  
を承認した。

## □主な質疑応答

### 【総務課】

**問** 消防施設・設備  
充実の今後の予定  
は。

**答** 26年度では防火  
水槽の設置、第5  
分団2部の機庫新築な  
どを予定。今後は消防  
自動車の更新を考えて  
いかなければならない。

### 【企画財政課】

**問** 合併10周年記念  
事業の予算として  
100万円が計上され  
ている。内容は。

**答** 記念講演と町民  
憲章の制定を予定

している。  
委員の公募、パブリ  
ックコメントなども実  
施する。

### 【健康増進課】

**問** 成年後見制度を  
総合的に進める権  
利擁護センター設立に  
向けた準備は進んでい  
るか。

**答** 26年度で準備委  
員会を開き、検討  
した後27年度で社会福  
祉協議会へ業務委託す  
る予定である。

### 【上下水道環境課】

**問** 中央地域の統合  
簡易水道施設整備  
で2億3,000万円  
の予算が計上されてい  
る。内容は。

**答** 容量1,000  
トの配水地を1基  
建設し、これに伴う配  
水管、電気計装設備な  
どを整備する。

### 【産業観光課】

**問** 新規事業で計上  
した6次産業化導  
入事業費100万円の  
詳細は。

**答** 農業生産や集落  
営農などの組織を  
対象に、商品開発、販  
路開拓を支援する。

### 【建設課】

**問** 今年度から着手  
する県営中山間地  
域総合整備事業の内容  
は。

**答** 26年度からの5  
カ年計画。地域も  
広範囲にわたつてお  
り、計画の詳細は各地  
区での説明会を県が実  
施する。

### 【情報交通課】

**問** 旭地域で試験的  
に行っていた「黄

福タクシー」は全町に  
広げていくのか。

### 【保健福祉課】

**問** 介護保険特別会  
計の運営は大丈夫  
か。

**答** 27年度からの第  
7期計画からは介  
護支援事業が大きく改  
正される。さらに厳し  
くなることが予想され  
る。

**問** 国民健康保険は  
広域化が予定され  
ているが、制度改正ま  
での運営に支障はない  
か。

### 【生涯学習課】

**問** 町史編纂事業の  
進捗状況は。

### 【教育総務課】

**問** 国際交流事業で  
中学生のホームステ  
イは継続するのか。

### 【教育総務課】

**問** 26年度も中学生  
10人のホームステ  
イを予定して予算計上  
している。



今年から始まる中山間地域総合整備事業



# 一般質問

議員が町の執行部に対してさまざまな角度から町政について質問する

# 町政を問う

議員名	掲載ページ	質問内容
下山 和由	10ページ	1. 新たな防災マップの作成と周知を 2. 特産物振興に向けてどう対応する 3. 林業活性化に向けて林道整備を急げ
林田 実	11ページ	1. 障がい者福祉の先進地を目指せ
形井 圓	12ページ	1. 要望へはいち早く回答を 2. 中学校石碑の適正な配置を 3. 公共交通の充実と格差解消を 4. ちいさな町のちいさな幸せを 5. 信号移転で事故を防止せよ
延原 正憲	13ページ	1. 老朽危険家屋に実効ある対策を 2. A E Dはいつでも利用できる体制が必要
三船 勝之	14ページ	1. 地域間交流には道路整備が必要 2. 町独自の経済浮揚対策はあるか 3. 再生可能エネルギーの事業化は
左居 喜次	15ページ	1. 地域防災力の充実強化の対策は 2. 橋梁・トンネルの点検整備は 3. 「公共施設白書」の作成を
江原 耕司	16ページ	1. 加美小学校周辺の工事は順調か 2. 本町の顔となる施設を 3. 本庁舎内A T Mを継続して設置できないか
松島 啓	17ページ	1. まちづくりの新施策は 2. 記念事業の計画は 3. 地域活性化にサロンの常設を
片山 剛	18ページ	1. 柵原東小学校通学路の整備は 2. 交通手段の確保を
岩野 正則	19ページ	1. 町なかを活性化させる政策を
山本 宏治	20ページ	1. 子どもの食育の現状と課題は 2. あらゆる方法で美咲町のP Rを
金谷 高子	21ページ	1. 勉強や生活がしやすい学校施設を 2. 土曜日の教育活動推進を 3. 子ども議会の開催を 4. 福祉給付金は漏れなく支給を
岡田 壽	22ページ	1. いつできる 国際交流の姉妹縁組 2. 将来に負担を残さない財政運営を

# 新たな防災マップの作成と周知を



答弁

## 改訂版を検討している

問

昨年は、集中豪雨、長雨などによる被害が3地域で発生している。

特に山間部では、小河川の氾濫、土石流発生の予想もできる。

災害予知の把握ができていないか検証を。

①小河川の浚渫、不要物の撤去など早急に県と協議し、災害防止の徹底を。

②河川上流に位置する大小のため池の現地検証を。

③新たな防災マップを作成して住民に周知を。

答

矢木建設課長

①県管理の河川は、毎年状況を確認し、砂防、土砂など堆積した箇所については、町の要望として県に提出している。県の予算の範囲内で対応してもらっている。

②24年度から震災対策農業用水利施設整備事業で、ため池一斉点

検を行っている。町内のため池台帳の登録数は384カ所あり、26年度までに288カ所の点検を予定している。

③防災マップ作成については、総務課で19年に作成した防災マップの改訂版を検討中。

## 特産物振興に向けてどう対応する

問

ニューピオーネの生産拡大、販路拡大にどう対応していくのか。シンガポールなどへの海外輸出の計画はあるか。

答

山本産業観光課長

昨年は、香港に向けて約1トンの輸出を空輸と船便で試み、2日間PRした。

本年度は、シンガポールの新規販路開拓を提案する。ピオーネの



「特産物の植栽を新しく始めたら、1反3万円もらえるんじゃないかな」（黄ニラ栽培）

## 林業活性化に向けて林道整備を急げ

問

現在、林業界にも活気が見られる。木材価格も上昇し、民有林も伐採時期を迎えているが、林道整備の遅れで供給に足りない状況である。さらなる林業活性化への努力と早急な林道整備が必要と考えるが。

答

山本産業観光課長

森林経営計画と集約化実施計画の策定に取り組んでおり、森林組合などの事業実施体と連携して行っている。

間引きや作業路の整備など効率的に行うために、森林経営計画に参加していただきたい。

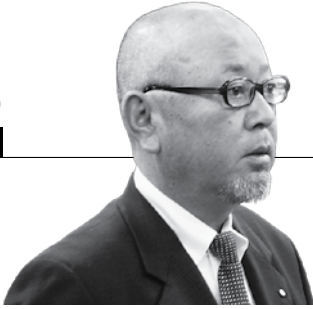
答

矢木建設課長

生活道路の要件を兼ねている箇所から順次整備していく。

販売促進により人気を高め、ブランド化する。そうして付加価値がついたピオーネを逆輸入し、日本にフィードバックさせることが主な狙い。

ブドウ、黄ニラ、アスパラガスを美咲町の振興作物として選定している。振興作物の新規植栽については産地交付金の上乗せが決定した。



# 障がい者福祉の 先進地を目指せ

質問

## 今後も積極的に取り組む

答弁



もっと拡がれ 障がい者の雇用

**問** 本町では、26年度から療育手帳所有者の雇用を行う。国および地方公共団

体には、障がいの区別なく障がい者を雇用することが義務づけられている。しかし、現実には、比較的雇用しやすい身体障がい者を優先的に雇用する機会の

方が多いと思われる。本町と同様の取り組みは、大半の都道府県

が取り組んでいるが、多くの場合、職場体験、職場研修にとどまっている。雇用している団体もあるが、雇用期間が短い。臨時雇用などで、本町が始める通年雇用は

全国的にも極めて珍しい事例である。

このような大変画期的な取り組みを機に、障がい者福祉の先進町として、町内外へ情報発信はできないか。

**答** 岡部副町長

療育手帳を持った人の就職は大変厳しい状況である。周りの理解と配慮で、活躍できる場を広げ、自立と社会参加を支援できればと考える。

今後も、積極的な実習の受け入れや、療育手帳を持っている人の採用も検討していきたい。

**問** 取り組み方次第

では、第二次振興計画の重点施策にある定住促進プロジェクトにもつながる可能性がある。

この取り組みを来年度以降も継続できないか。

**答** 定本町長  
障がいを持つ人



できる仕事を見つけよう

も同じように暮らせる社会をつくるため、自立できるような協力すべきである。

今回の採用については、法定雇用率を守ることもありますが、町を挙げ、行政が障がい者雇用に率先して取り組むことで、民間企業の雇用にもつながればと考

えている。

障がい者雇用の先進地になるかどうか、毎年採用ができるかどうかはわからないが、これからは障がい者雇用に進めていく考えはある。

民間企業にも推薦していきたいと考えている。



# 質問 要望へはいち早く回答を

## 答弁 緊急性と重要性を鑑み回答している

**問** 25年度の要望状況および回答状況は、また、早急に回答すべきでは。

**答** 矢木建設課長  
町全体で74件の要望があつたが、緊急性の高い順に対応している。

回答書は、2月末に区長などへ送付した。

**答** 定本町長  
予算や緊急性の問題などから、年度でまとめて回答することが多い。

**問** 中学校石碑の適正な配置を

**答** 中央中学校の旧正門付近の石碑や二宮金次郎像などが放置されているような感じを受ける。歴史ある学校の大切な校訓が刻まれた石碑でもあり、今の校門付近に移転すべきでは。

**答** 泉教育長  
移転し、駐車場にとという意見もある



放置?...された校訓 (中央中学校)

**答** 定本町長  
が、反対の意見もある。双方の意見がまとまるのが重要で、町や教育委員会が決定できない。

**問** 公共交通の充実と格差解消を

**答** 旭地域で実施している黄福タクシー制度を全町で実施す

**答** 定本町長  
べきでは。新年度に全町実施の予算を計上している。

**問** スクールバスの乗車に距離など基準があるか。

**答** 桑元教育総務課長  
片道6km以上通学距離の規定がある。旭地域での保育園児の送迎、各支

所と本庁間の無料バスなど、町内である格差を統一すべきでは。

**答** 定本町長  
旭地域では介助員が同乗している。中央地域は巡回バスのため保護者が同乗してほしい。旭川ダム沿線バス、星のふるさとバスなど有料もあり理解してほしい。

**問** ちいさな町のちいさな幸せを

**答** 自宅介護の支援策に非課税世帯であることなど大変厳しい条件があるが、緩和できないか。

**答** 木谷保健福祉課長  
また、介護施設入所の町の負担は。

**答** 定本町長  
非課税世帯など条件については、27年度から始まる介護保険の第6次事業の内容を

見ながら、前向きに検討する。

**問** 病児・病後保育の制度はできないか。

**答** 高田住民課長  
25、26年度で子ども・子育て支援事業計画を策定する。保護者のニーズ調査の集計を踏まえながら考えたい。

**問** 信号移転で事故を防止せよ

**答** 国道53号線小原地内の改良工事の概要は。

**答** 矢木建設課長  
また、西幸地内から国道への出口に信号機の移転を求める要望はどのように出せば良いか。

**答** 交通事故多発区間であり、追い越し車線を整備する。地域から町に要望書を提出し、町は上申書を付けて公安委員会へ提出する。



# 老朽危険家屋に 実効ある対策を

質問

## 条例の見直しに取り組む

答弁



早く撤去してほしいよ

問

平成24年6月に施行された「美咲町空き家等の適正管理に関する条例」の目的を達成するために、条例に定める情報提供による実態調査・助言・指導・勧告・措置命令・氏名公表の実績はあるのか。

答

遠藤企画財政課長  
平成25年度に情報提供があったものは柵原地域8件、中央地域1件の計9件。この

問

老朽危険家屋を町内から一掃するために、解体撤去に応じない者から、町が土地・建物を買収して、町が解体撤去を実

うち助言・指導の文書送付は3件、一部修繕が1件、対応中が1件、相手方不明などで対応できないものが4件である。

なお、措置命令に至ったものは今のところない。

答

空の家対策については、他の市町村も悩んでいる問題である。4月に新設されるまちづくり課でこの条例をもう一度見直して、補助金制度も含めて9月議会に提出したい。

問

心臓が停止した場合、1分間で10%の救命率が低下すると言われている、AED

**AEDはいつでも利用できる体制が必要**

心臓が停止した場合、1分間で10%の救命率が低下すると言われている、AED

答

村島健康増進課長  
町としては、常に人が集まる施設にAEDを設置している。AEDを購入するには1台20〜30万円の経費を要し、その後維持管理費も発生する。

問

また、各地区がAEDを設置したい場合、町が補助する制度はあるのか。

答

自主防災組織の器具として補助金で整備されることは可能であり、協働のまちづくり事業の中で購入されることは構わない。



いつでも利用してネ



# 地域間交流には 道路整備が必要

質問

答弁

## 最優先は現道の 拡張、改良

**問** 地域間交流に必要な道路整備は、行政の責任である。

中央地域と旭地域を

結ぶには、両山寺をトンネルで連結する道路が必要ではないか。合併10周年記念事業で取り進む考えは。

**答** 山本旭総合支所産業建設課長(兼)住民福祉課長  
目の覚めるようなプランで、補助金のことも含め研究したい。

**問** また、柵原地域田線の整備はどうなっているか。

**答** 中西柵原総合支所長  
一部すれ違いに支障があったが、整備済みである。

**問** 柵原地域は、今後舗装整備に力を入れる。境の久米建部線、滝谷池周辺の県道整備の進捗状況は。

**答** 矢木建設課長  
久米建部線につ

いては、未改良区間の一部工事発注ができており、順次改良できる予定。

滝谷池下の柵原久米南線の改良には産廃物などの撤去ができれば、県との協議は前向きに進むと考えている。

**答** 定本町長  
道路行政については、現道の拡張、改良を最優先に考えている。

### 町独自の 経済浮揚対策は あるか

**問** 消費税、地方住民税、軽自動車税など上がると言われている。町民の負担は増える一方で、行政として町独自の経済浮揚対策はあるか。

**答** 鳥越税務課長  
町民税・県民税の均等割が500円ずつ上がって合計5,500円となる。軽自動車税について

は26年度は現状を維持し、27年度から値上げとなる予定。国民健康保険税は限度額が上がるが、軽減判定の範囲は広がる。



旭地域～津山市間の交通利便性が格段に向上した休此トンネル

当たり3万円の補助金を出す。

**問** 臨時福祉給付金の支給時期、支給範囲はどうなっているか。

**答** 福田福祉事務所長  
1万円の給付金は、対象者が住民税非課税で、課税されている人の被扶養者にもなっていないことが条件。時期は、7月から受付開始し、10月末を目途に支給する。

### 再生可能 エネルギーの 事業化は

**問** 中山間地域の活性化にバイオマス原料で発電プラントが紹介されていた。事業化に向けて調査などしているか。

**答** 山本産業観光課長  
開発の代表者に装置の内容を聞いた。今後、実証実験の状況や費用対効果を見ていきたい。



# 地域防災力の 充実強化の対策は

質問

## 消防団と協議しながら 進めていく

答弁

**問**

消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律が25年12月に公布・施行されたが、どのような対策を講じていくのか。

また、情報通信の部分で、消防車輛において旧町単位で周波数の違いがあり、装備されていない地区もある。統一する考えはないか。

**答**

定本町長

地域防災力の充実強化は、行政、消防団ともども力を合わせて法律を遵守し進めていく。

通信設備は28年5月にアナログ無線の期限が切れるため、それまでに消防団と協議しながら進める。

**問**

非常勤特別職である消防団員には、報酬を支払わなければならないと規定されており、国は消防団員に一定額の手当を支給することを前提に地

方交付税を配分している。本町では、消防団員の報酬として、どれくらいの交付税が入り、消防団員にどれくらいの手当を支給しているのか。

**答**

難波総務課長

消防費のうち、団員報酬などの人件費

に約1,770万円が入り、24年度の決算では、約2,280万円を団員報酬などの人件費に充てている。

◇参考◇

平成25年度実績

消防団員数：902人

出勤延人員：

28,800人



訓練を重ねて安心（エアートtent：総務省貸与品）

橋梁・

トンネルの

点検整備は

**問**

26年度から道路の橋やトンネルの

定期点検を、5年に1度地方自治体に義務づけることになった。

対象となる橋梁やトンネルの数と点検・整備計画、改修費用は。

**答**

矢木建設課長

現在、管理しているトンネルは1カ所、橋梁は491カ所ある。そのうち15m以上の橋が66橋、2mから15m未満の橋が425橋ある。

点検については、長寿命化修繕計画策定事業、また、町単独で2m以上の全橋梁について行っている。

なお、策定事業で点検を行った分に関しては、点検結果と長寿命化の修繕計画と合わせて町のホームページに掲載している。

改修費用については、まだ全体の集計が出来ていない。

「公共施設白書」の作成を

**問**

公共施設には、建築物、広場や公園、また道路や下水道などの多種多様なものがある。

公共施設白書をつくり、量・管理運営費・利用状況など現状を調査分析し、将来における課題を明らかにしていくべきではないか。

**答**

遠藤企画財政課長

国から公共施設等総合管理計画を作成するように指針がきている。

可能であれば、白書と同じような内容を取り込みたい。

また、計画の進捗状況、評価結果などの議会への報告や公表の方法についても記載し、パブリックコメントを求めていく。







# まちづくりの新施策は

質問

## 集落支援員制度を 検討したい

答弁

**問** 26年4月から新設される「まちづくり課」「こども課」。

今後のまちづくり、子育て支援など大いに期待される。

まちづくり、子育て支援において、26年度の新施策の計画は。

**答** 遠藤企画財政課長 協働のまちづくり交付金は26年度中に見直す。新施策は、定住促進プロジェクトの提言に沿ったものを考えている。

**答** 岡部副町長 定住促進プロジェクトチームは、委嘱期限の26年7月に提言をまとめて、まちづくり課に引き継ぎたい。また、町民に集まっていたら、ワークショップ、講演会など行った。その意見も取り入れた定住促進のプログラムをつくっていく。

て支援計画の策定に向け、保護者にニーズ調査を実施している。

**問** 自治会運営は、年々負担が大きくなる。それぞれ

の地区に担当職員を配置すべきではないか。

**答** 定本町長 職員を配置すると運営が強制的なものになる恐れがある。今後、集落支援員制度を検討したい。

### 記念事業の計画は

**問** 本年、旭川ダム建設60周年を迎える。本町から県へ記念事業を要望すべきではないか。

また、27年3月で、美咲町合併10周年を迎える。記念事業の計画は。

**答** 定本町長 事業主体である県は現在、計画がないので実施は難しい。合併記念事業は、町

民憲章を含め、実行委員会を立ち上げて検討する。

### 地域活性化に サロンの常設を

**問** 町内それぞれの地区で高齢者、女

性グループなどを中心に社会福祉協議会と連携して、サロン活動が展開されている。参加者は、毎回楽しみにされており、地域づくり、健康づくりにもつながっている。



皆んなが集まれば、自然と元気が湧いてくる (サロン活動)

いつでも、誰でも気軽に立ち寄り、集える場の設置を望む声がある。国の補助事業など研究しながら、地域の拠点施設にサロンの常設はできないか。

**答** 村島健康増進課長 町内117カ所

で1,475回、延べ2万2,504人がサロンに参加され、介護予防、元気づくりにも有効な場となっている。

国も介護予防理念の観点から元気高齢者と二次予防対象者を分けることなく、集いの場が継続的に拡大する地域づくりを推進するなど、機能強化の必要性を示している。

社会福祉協議会とも連携し、国の補助事業も研究しながら計画したい。

**答** 定本町長 サロンの常設は、26年度に計画、27年度に実施の方向で検討する。

# 柵原東小学校通学路の整備は

質問

答弁

## 安全に通学できる歩道を完備する



問

今年度、柵原東小学校への通学路となる町道書副行信線の改良工事はどのような計画で進められるのか。

答

國宗柵原総合支所産業建設課長

また、通学路の木の陰で雪が解けにくいなど支障があるので、本格的な伐採が必要だと考えるがどうか。

事業費約2千万円で町道改良工事と合わせて歩道の整備を実施する。測量、詳細設計、用地買収終了後に工事着手する。

問

歩道の幅員はどの程度か。

答

定本町長

歩道については町道に対しての規約がある。周囲の状況を考



今年度から工事が始まる通学路（書副地内）

え合わせながら完備していく。

### 交通手段の確保を

柵原病院（周囲）の無料福祉巡回

答

定本町長

ある程度の利用がある路線については、不便をかけないよう近隣市町村と連携を持ちながら運営している。

問

額面で負担が多い

ため、現在のバスを週1便でも運行できないか。

答

定本町長

旭地域で試行運行している黄福タクシーを使っていたらどうか。

問

第二次振興計画

で、近隣都市と本町をつなぐバス路線の充実を掲げているが、

答

鈴木情報交通課長

23年10月から福

バスは、現在、平日3往復、土曜日2往復で運行しているが、26年4月から廃止と聞いている。廃止の理由は、

往復、土曜日2往復で運行しているが、26年4月から廃止と聞いている。廃止の理由は、

# 町政を問う

一般質問

岩野正則 議員



## 町なかを活性化させる政策を

質問

## まちづくり課で 9月に方策を示す

答弁



町の活性化につながるイベントへ (たまごまつり)

**問** 中央地域の原田地区、旭地域の西川地区、柵原地域の久木地区など、町なかの活性化についてどう考えるか。

にもシャッター通りがあり、量販店には太刀打ちが難しいのかと感じる。個々の商店が元気づくのも大事だが、やはり商店街全体で元気づくのが第一歩だと考えている。熱意のある少数の取

り組みから発展し、商店街が活気づいている例もある。亀甲商店街で、意欲を持った人に、たまごまつりをやってもらっている。これを継続し、町の活性化につながるイベントになればと考えている。

26年4月から新設される、まちづくり課では、亀甲、西川、久木など空き店舗が目立つ地区の対策の検討や、イベントにつながる商業の活性化、それが行われる雰囲気づくりを目指していく。

また、空き家対策事業を設け、補助金交付要綱を検討し、26年9月頃までには判断したい。

**問** 第二次振興計画に、空き家、空き店舗の活用、新しい産業の可能性を展開していくとある。近隣市町村でも、町なか空洞化している

が、他の市町村に負けない補助金政策を実施し、成功している自治体もある。空き家改修の補助、商店街に対する補助などにより、活性化を図っている。先進地の事例を研究し、他市町に負けない

だけの政策をすべきと考えるがどうか。  
**答** 他市町村の制度など十分に検討する必要がある。将来に対する希望を持って、町なかの活性化に取り組んでいきたい。



観光客の集客が期待できるイベントへ (さくらまつり)

# 子どもの食育の現状と課題は



## 地産地消とともに取り組んでいる

**問**

食育は子どもの発達に必要である。以前、子どもが朝食を取らずに登園、登校しているため、乳製品などを配る取り組みをしていた。

最近では「早寝・早起き・朝ごはん」の声も少し聞かれなくなり、状況が改善されたのではと感じる。

学力低下と食事が関係するかどうか定かではないが、最近の学校、園の取り組みはどうか。

また、地元野菜、ホンモロコ、米粉パンなどの地産地消の状況は。

**答**

桑元教育総務課長 教育振興基本計画で、規則正しい生活習慣づくりの「ぱっちり！モグモグ運動」に取り組んでいる。一定期間、保育園児から中学生までを対象に、朝食の摂取状況を調査したが、結果は良好であった。

町内産米、ホンモロコ

コなどを取り入れて地産地消献立に取り組んでいる。

**答**

高田住民課長

乳幼児期から正しい食事のとり方や望ましい食習慣の定着は、心身の健全な発達などに密接に関係している。発達段階に合わせた指導計画を立てている。

地域と連携した食に関する行事や毎月園児が食事をつくる行事などで食育を進めている。

**答**

泉教育長

保護者会や学級懇談会などいろいろな教育の場で、食事の大切さと学校生活の結びつきについて、学校と連携しながら指導していきたい。

**答**

定本町長

安全・安心の食育、安全・安心の材料の提供には、地産地消が1番身近なことである。本町の地産地消率は47・9%であるが、

この比率をいかに高めるかが今後の課題であり、啓発にも努めて行く。

### あらゆる方法で美咲町のPRを

**問**

① 町内の観光施設はPR不足ではないか。

② 観光地が線で結ばれていないのではないか。

③ 観光大使の設置条例を考えてみてはどうか。

④ プロジェクトチームの取り組みの考えは。

⑤ ピオーネ輸出事業の今後の方針は。

⑥ ふるさと納税に地元産品のお返しをする考えは。

**答**

山本産業観光課長

① 町民参加によるワークショップを開催し、観光パンフレット作成を検討中である。



美咲町のPRに貢献する「うそとり大明神大祭」(三休公園)

② 分散している観光資源をどうつなげるのが望ましいか把握することが先決と考えている。

③ 本町のイメージをしっかり捉え、判断したい。

④ 現在、観光についてプロジェクトチームはない。

行政と町民、各種事

業者など関係者の連携で観光振興を図ってきたい。

⑤ 逆輸入により価値観を高める効果を得られている。

**答**

定本町長

⑥ 検討する必要がある。  
⑦ 黄色のスタッフジヤンパーを作成するなどこだわっていく。



# 勉強や生活がしやすい 学校施設を

質問

## 校舎の老朽化を調査中

答弁

問

築30年を越える  
柵原中学校、柵原  
西小学校、加美小学校、  
築20年を越える柵原東  
小学校と柵原地域に集  
中して老朽化している。

中でも、柵原中学校  
は築36年で、トイレ、  
水道管の鉄パイプなど  
老朽は激しい。毎年、  
応急処置の予算は投入  
しているが、解決に至  
っていない。

子どもたちが勉強や  
生活がしやすい環境づ  
くりが行政としての責  
務と考えるがどうか。

答

泉教育長

柵原中学校につ  
いては、長寿命化のた  
めに多方面から考える  
必要があるため、設計  
業者に調査を依頼して  
いる。

問

### 土曜日の 教育活動推進を

柵原東小学校、  
旭小学校の2校で

土曜日授業を行って  
いる。

子どもたちにとって  
土曜日をこれまで以上  
に充実したものにす  
ることが大切である。

地域の多様な学習や  
体験活動の機会を充実  
させることは、地域の  
教育力の向上につな  
がる。

これを町内全校に推  
進できないか。

答

泉教育長

ゆとり教育から  
教育内容の充実、学力  
向上へ国が方針転換  
し、新たな事業が26年  
度から実施されること  
になっている。

地域の人材や企業の  
協力などにより、体験  
学習講座を開催する。  
柵原東小学校を先行的  
に実施し、他の地域に  
も拡大したい。

また、周辺地域、町  
村などの動向も視野に  
入れ、学校現場と協議  
をしながら子どもたち  
の健全な成長に寄与し  
ていきたい。

### 子ども議会の 開催を

問

本町の子どもた  
ちがどのような考

えをもっているのか、  
我々は大人の意見はよ  
く聞くが、若者、子ど  
もたちの声はあまり届  
いてきていない。



できたらいいな子ども議会（議場）

子どもたちが議場は  
何をする場所かを体験  
し、将来を背負ってい  
く子どもたちの意見を  
聞いていきたいと考  
えるかどうか。

答

泉教育長

将来の美咲町を  
どう背負っていくか、  
今から子ども議会のよ  
うな場を設定すること  
は大変有意義である。  
学校との連絡調整は  
全面的にする。今後、  
前向きにできればと考  
えている。

問

### 福祉給付金は 漏れなく支給を

問

臨時福祉給付金

の支給について、  
ひとり暮らしの町民へ  
の対応や通知漏れの心  
配があるが、どうか。

答

福田福祉事務所長

しっかりと周知  
し、名簿で確認するな  
どしながら、漏れがな  
いように対応してい  
きたい。



# いつでもできる 国際交流の姉妹縁組

質問

## 答弁 テムズ町からの来訪待ち

**問** 英語圏のニュージーランド（テムズ町）に2回の視察団を送り、中学生のホームステイ、A L Tの採用など、交流が進んでいる。

テムズ町から来訪し、縁組協定締結と思われたができていない。24年7月以降の経過と今後の予定は。

**答** 遠藤企画財政課長  
24年度の第2次視察団派遣後1年以内にテムズ町長が来訪する話であったが、実現していない。25年8月にも招待の書簡を送付し、10月頃の訪問になる返事があったが、まだ実現していない。

テムズ議会でも議題として取り上げ、訪問に関する負担、交流効果など考えながら、訪問の時期など検討中である。

**答** 定本町長  
交流を深める友好協定は結んでいる。



中学生がホームステイするテムズ町

より強い結びつきである姉妹縁組の締結に向けて努力しているが、テムズ側の来町が実現できていない。

**問** 派遣交流事業実施要綱の活用でテムズ町との交流を民間

委託する考えはないか。

**答** 定本町長  
まず、子どもたちの国際感覚の養成、体験を重視する。民間の交流は、子どもたちの交流成果の後に考える。

### 将来に負担を残さない 財政運営を

**問** 人口減少、合併10年後からの地方交付税一本算移行など、行財政は厳しさを増す。

町内にも多くの公共施設があり、出費は増える。

政府は、26年度から施設の存廃を考慮した「管理計画」を求めている。

町が解体撤去を検討している12施設はどこか。

**答** 遠藤企画財政課長  
合併10年後の地方交付税の一本算定は、27年度から1割の1億1千万ずつ減額、32年には11億円の減額を予測している。

「管理計画」は、施設など最適な配置に向けて計画を策定する。報告の解体撤去施設は次のとおりだが、利

用中の施設は利用されなくなったら取り壊しを計画している。

- 旧大井和小学校関連施設
- 大井和コミュニティ・スクール
- 旭中学校旧プール
- 旭地域4地区プール
- 旧飯岡幼稚園
- 旧飯岡小学校プール
- 藤原児童会館
- 久木町有住宅
- 吉ヶ原病院下町有住宅

**問** 厳しさを増す財政状況を考えると、後年度に負担を残さない財政運営が必要と考えるがどうか。

**答** 定本町長  
消費税の増税分を地方交付税で2億円の配分を試算しており、一本算定は流動性があり、町の財政運営に悲観はしていない。今までに基金の積立や公債（借金）の大幅返済を行い、危機に備えている。

# 組合議会の報告

組合議会とは、行政上の目的別に他の市町村と共同で事務処理を行い、目的の事業を効率的に行う団体組織

## 勝英衛生施設組合

(美作市、西粟倉村、

勝央、奈義、美咲町)

2月19日、定例会を開催し、25年度一般会計補正予算組み替え、26年度一般会計予算1億1,800万円の2議案を審議、全会一致で可決した。監査委員に宮本氏(美作市)を選任した。

## 津山農業 共済事務組合

(津山市、鏡野、久

米南、美咲町)

2月27日、定例会を開催し、26年度組合会計予算3億3,678万円、25年度組合会計補正予算1,097万円を減額、農業共済条例の一部改正など8議案を審議、全会一致で可決した。

## 久米郡養護 老人ホーム組合 (静香園)

(津山市、久米南、

美咲町)

2月21日、定例会を開催し、久米老人ホーム組合職員の再任用に関する条例、25年度一般会計補正予算598万円を減額、特別会計補正予算組み替え、26年度一般会計当初予算1億5,827万円、特別会計予算2,200万円の5議案を審議、全会一致で可決した。

## 津山広域事務組合

(津山市、鏡野、奈義、勝央、久米南、

## 津山圏域消防組合

(津山市、鏡野、奈

義、勝央、久米南、美咲町)

2月27日、定例会を開催し、26年度組合会計予算33億3,663万円、25年度組合会計補正予算857万円、条例案件など5議案を審議、全会一致で可決した。

## 柵原、吉井、英田 火葬場組合

(美作市、赤磐市、美咲町)

美咲町)

2月27日、定例会を開催し、26年度一般会計予算2,714万円、特別会計予算1,269万円、条例の一部改正の3議案を審議、全会一致で可決した。

## 柵原吉井特別養護 老人ホーム組合 (吉井川荘)

(赤磐市、美咲町)

3月24日、定例会を開催し、25年度一般会計補正予算112万円、26年度一般会計当初予算3億4,735万円の2議案を審議、全会一致で可決した。監査委員に福木氏(赤磐市)を選任した。

### 報告事項

◎新たに組合議会議員に保田氏(赤磐市)が選任された。

### 報告事項

◎新たに組合議会議員に佐藤氏(赤磐市)が選任された。

## 津山圏域 資源循環施設組合

(津山市、鏡野、勝

3月25日、定例会を開催し、火葬場使用規則の一部改正、25年度組合会計補正予算32万円、26年度組合会計当初予算1,579万円の3議案を審議、全会一致で可決した。

## 岡山県中部環境 施設組合

(真庭市、美咲町)

3月28日、定例会を開催し、26年度一般会計予算3億6,535万円を審議、全会一致で可決した。



安全第一！事故が起こりませんように  
(津山圏域クリーンセンター安全祈願祭)



# 開かれた議会をめざして

第3回

# 議会報告会を開催します。

美咲町議会では、議会基本条例第4条の定めるところにより「議会報告会」を下記の日程で開催します。

議会の活動を報告し、皆さんからの疑問にお答えします。

## 最寄りの会場へお越しください

会場	日時	場所
旭会場	平成26年5月20日(火) 午後7時～9時	旭町民センター
中央会場	平成26年5月21日(水) 午後7時～9時	美咲町林業センター
		大坪和老人憩の家
柵原会場	平成26年5月22日(木) 午後7時～9時	柵原総合文化センター
		北和気コミュニティセンター

編集  
後記

若葉萌え薫  
風香る好季節  
となりました。

美咲町議会も新体制になって一年が経過しました。議会改革特別委員会の審議が本格化し、議会報告会の開催も具体化するなど、議会活動も活発になっていきます。

さて、私たち広報編集特別委員会もこの一年間いろいろな研修に参加し、研究と検討を重ねて、今回この議会だより36号を皆様にお届けすることになりました。

今後も、町民の皆様におかれましては、親しんで読まれる広報誌となるようさらなる努力を重ねてまいりますので、皆様からの建設的なご意見をお待ちしております。

(延原記)

- 議会広報編集特別委員会
- 委員長 松田 英二
  - 副委員長 金谷 高子
  - 左居 喜次
  - 片山 剛
  - 延原 正憲
  - 江原 耕司



(切り取り線)

たった一人の意見が  
町を動かすことだってある

アンケート  
に  
ご意見をお寄せください

美咲町議会

(山折り)

7093790  
7093790

久米郡美咲町原田 1735

美咲町議会  
「議会にひとこと」係



料金受取人払

岡山中央局  
承認

8211

差出有効期間  
平成27年3月  
31日まで

「切手を貼ら  
ずにお出し  
ください。」

郵送の場合は、この部分を切り取ってください。

ファクスでお届けいただける場合は、このまま  
0868-66-2038 まで送ってください。

✂ (切り取り線) ✂

のりしろ

のりしろ

## 議会にひとこと

あてはまる項目に○をしてください

問1 「議会だより」を読んでいますか。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 毎回読む     | 2. 時々読む     |
| 3. 今回初めて読んだ | 4. ほとんど読まない |

問2 「議会だより」を改善してほしい事柄についてお聞かせください。

- |                      |           |
|----------------------|-----------|
| 1. 表現がむずかしい          | 2. 文字が多い  |
| 3. 内容を簡略しすぎている       | 4. 写真が少ない |
| 5. その他 (ご自由にお書きください) |           |

[ ]

(谷折り この線に沿って内側に折ってください)

問3 今回の「議会だより」で最も関心が高かった記事をお聞かせください。

- |                      |            |
|----------------------|------------|
| 1. 議員の一般質問           |            |
| 2. 定例会の報告            | 3. 各委員会の報告 |
| 4. その他 (ご自由にお書きください) |            |

[ ]

問4 いま、町議会の改革を進めています。

あなたが求める議会改革とは… (ご自由にお書きください)

[ ]

ご協力ありがとうございました。差しつかえなければご記入ください。

性別	男性・女性	年代	歳代
----	-------	----	----

のりしろ